

# 思いやりと慈しみのある政治を目指して

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、心より感謝申し上げます。今年もまた変わらぬご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

今年には平成から新しい元号へと変わります。私もそうですが、多くの方々が昭和、平成、そして新しい時代に生きることになりまます。私が子どもの頃の昭和30〜40年代には結構、明治生まれの方がおられました。明治の「気骨」という言葉があるように、日本の伝統的な美徳を兼ね備えた人となりに捉えられていたと思います。明治という時代は、激動の時代を乗り越えて、近代日本の礎（いしずえ）をつくった日本人にとって特別な時代です。

いつの時代においても、

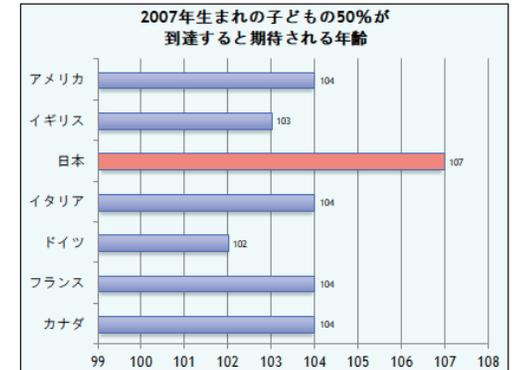
乗り越えなければならぬ壁があり、いつの時代の人々も基本的には、家族のため、社会のため、将来世代のために良かれと思ふ判断をし、そして、その壁を必死に乗り越えようとした。残念ながら、人は判断が遅れたり、また判断を誤る時もあります。そして、その判断の遅れ、誤りは国の行く末に大きな禍根を残すことになりまます。

時代の転換期を迎え、乗り越えなければならぬ壁に直面し、その際に、どのような判断を下していくのか、その結果が、これからの時代の人たちの行く末を左右することになります。私たち「昭和の人」は新しい元号に生まれ替わると、これから時代の人たちから、どのような評価をされるのでしょうか。「明治の人」のように高い評価を得、より良い日本を次世代に手渡したいと願っています。



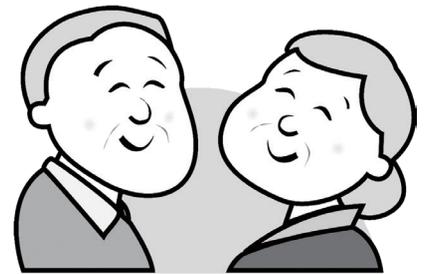
2019年 上期号  
発行：筍山会  
(野田たけひこ後援会)  
船橋市薬台6-6-8  
047-464-9333

## より良き日本を 次世代に



◆人生100年時代

時代の転換点の一つが「人生100年時代」です。ある海外の研究では、平成19年に日本で生まれた子ども達の約半数が107歳より長く生きるという推計されています。それは定年退職後の期間が長くなることを意味しますが、老後が満足できるものであれば良いのです。生きることに苦しみ、老後であったならば、それはいかげなものでしょうか。



我が国の家計貯蓄率は、かつて先進国の中で最も高い水準にあり、1970年代後半には20%を超えていました。しかしながら、貯蓄する理由の第1位は「老後の備え」であり、それは

国の「人生100年構想会議」では「高齢者の雇用促進」等、「高齢者が生涯現役で社会参加」する方向性を打ち出しています。これは15歳〜64歳の社会で働き税金を納める「生産年齢人口」が大幅に減少し、その一方で高齢者人口が増え、社会保障関連予算が増大する「少子高齢化時代」への危機感から、このような方向性が打ち出されたのでしょう。

定年退職は、年金の支給開始年齢が引き上げられたのにもない、65歳定年退職制となった勤め先もありますが、それは全体の約16%であり、大方の勤め人は60歳で定年退職を迎えています。60歳で定年退職した人の人生を100年と考えると、約40年間の勤めの後、それとほぼ同じ期間の「老後」があることになりまます。どなたでも人間の摂理として、加齢によって病院にかかる機会が増えまますし、また多くの方々が、いづれ介護を受けることになりまますので、「老後」の長い期間を過ごすには、社会保障の充実が不可欠です。



平成30年9月20日代表質問  
**県政改革**



野田たけひこ

体が元気で、まだまだ働きたいという人たちのための環境整備として、「高齢者の雇用促進」は、もちろん必要です。しかしながら、これまで懸命に家族や社会のために働いてきた人たちの労苦に報い、その人たちがリタイアして人生を謳歌できる社会を実現したいと思ひまます。

「老後」に対し個々人が貯蓄を崩して備えなければならず、社会が手を差し伸べてくれないことの裏返しでもありまました。そして今、家計貯蓄率は最盛期の10分の1の2%台にまで落ち込み、また日銀の調査によりますと「2人以上世帯の3割、単身世帯の5割が貯蓄ゼロ」という状況です。体が動かなくなることに怯え、病に耐えながら、貯蓄がないがために働かねばならないような「人生100年時代」だとして、それはいかげなものでしょうか。



### ヘアドネーションへの協力のお願い

一般的に成人式を迎えるお嬢様の多くは、振袖に似合う髪型にするために髪を長く伸ばしています。そして成人式を迎えた後に、美容室等で髪を切ろうと思っておられる方も多くいらっしゃるようです。美容室等で切った髪は通常、ゴミとして捨てられてしまいますが、その髪を小児がんと闘っている子ども達のために、寄付することができます。この髪を寄付することをヘアドネーションと言います。

さて全国では、毎年約2,500人の子どもが小児がんを発症し、現在約16,000人の子どもが小児がんと闘っています。そして、その子ども達の多くも抗がん剤の影響により髪が抜け落ちていきます。小児がんに限らず、無毛症や先天性の脱毛症、不慮の事故などで髪を失った子どもも多くいます。その子ども達は、病や事故、入院や治療過程での痛みや苦しさと戦い、病室の孤独にも耐え、また髪が抜け落ちる過程での精神的ショックを乗り越えるという辛い経験をしてきました。そして、髪がないことで、周囲の配慮を欠いた視線も意識してきました。

そのような子どもたちが笑顔を取り戻せるようにと、医療用フルオーダーウィッグを無償提供しているNPOが全国にくつかりありますが、そのウィッグは一般の方々から、髪の寄付を受けて作成されています。そして県内にもヘアドネーションを受け付けている理美容院が

多数あります。1人の子どもにウィッグを贈るのには、20人から30人分の、31センチ以上の髪が必要となりますが、ヘアドネーションによる髪がなかなか集まらないため、ウィッグを待ち望んでいる子どもたちが大勢いるにもかかわらず、希望に添えられないという現状があります。ウィッグを待ち望んでいる子どもの中には、2年以上も待っている子どももいます。

本来ならば、いろいろな髪型が個性として認められ、髪がないことも1つの個性として受け入れられる、そのような成熟した社会が望ましいのですが、残念ながら髪がないことは、からかい・いじめの対象となりがちです。

子どもたちが、人目を気にせず子どもらしく、元気に公園を走り回れるようにするために、ヘアドネーションの善意の輪を広げていく必要があります。成人式を迎える方に限らず、ヘアドネーションについて、ご理解頂ければ幸いです。なお、ヘアドネーションは、年齢・性別・白髪・ヘアカラー等に関係なく、長さが31センチ以上あれば可能です。善意の輪が広がることを願っています。



鏡に映った自分に髪の毛を描く少女

(がんの少女が望む夢 フリー画像より)

(県政改革No.145より)

### 弱者に寄り添う県政へ

菅山会会長 橋本英世

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はひとかたならぬ御厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も菅山会及び野田剛彦君へのご支援を宜しくお願い致します。

昨年日本中で大きな自然災害が続けて発生し、甚大な被害がもたらされました。ここ千葉県でもパンタグラフのシャフトで発火するという火災事故や、農産物や植栽等塩害による被害がありました。

また、千葉県は電話de詐欺の多い地域だということを感じます。

予測不能な天災や事故、人災によって平和な日常に異変が起きて、心だけはしっかり

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はひとかたならぬ御厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も菅山会及び野田剛彦君へのご支援を宜しくお願い致します。

昨年日本中で大きな自然災害が続けて発生し、甚大な被害がもたらされました。ここ千葉県でもパンタグラフのシャフトで発火するという火災事故や、農産物や植栽等塩害による被害がありました。

また、千葉県は電話de詐欺の多い地域だということを感じます。

予測不能な天災や事故、人災によって平和な日常に異変が起きて、心だけはしっかり

昨年日本中で大きな自然災害が続けて発生し、甚大な被害がもたらされました。ここ千葉県でもパンタグラフのシャフトで発火するという火災事故や、農産物や植栽等塩害による被害がありました。

また、千葉県は電話de詐欺の多い地域だということを感じます。

予測不能な天災や事故、人災によって平和な日常に異変が起きて、心だけはしっかり

昨年日本中で大きな自然災害が続けて発生し、甚大な被害がもたらされました。ここ千葉県でもパンタグラフのシャフトで発火するという火災事故や、農産物や植栽等塩害による被害がありました。

また、千葉県は電話de詐欺の多い地域だということを感じます。

予測不能な天災や事故、人災によって平和な日常に異変が起きて、心だけはしっかり

皆様、良いお年をお迎えのこととお察し申し上げます。

野田剛彦県議はこの3年半、県議会議員として目覚ましい活動をして参りました。特に弱者対策としての取り組みは市議会議員を巻き込んで、県政での予算付けと同時に市議会でも予算を計上させるといふ取り組みは「目を見張るばかり」と言っても過言ではないでしょう。

この4年間は民主党から

### 市議との連携した活動

菅山会顧問 (前県議会議員) 堀江はつ

皆様、良いお年をお迎えのこととお察し申し上げます。

野田剛彦県議はこの3年半、県議会議員として目覚ましい活動をして参りました。特に弱者対策としての取り組みは市議会議員を巻き込んで、県政での予算付けと同時に市議会でも予算を計上させるといふ取り組みは「目を見張るばかり」と言っても過言ではないでしょう。

この4年間は民主党から

かりとしたいものです。心を健やかに保つ秘訣があるとしたら、それは笑顔ではないでしょうか。

「人間の最大の罪は不機嫌である」とは、ドイツの文豪ゲーテの言葉だそうです。

剛彦君は人に優しく、弱者に寄り添うことを信条としています。

いつも優しく微笑んでる瞳からは、誠実な人柄が伝わってきます。

皆様に笑顔を届けてくれる剛彦君を菅山会は大いに盛り上げて行きたいと思っております。

皆様にとりましても笑顔の一年となります様に祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

皆様、良いお年をお迎えのこととお察し申し上げます。

野田剛彦県議はこの3年半、県議会議員として目覚ましい活動をして参りました。特に弱者対策としての取り組みは市議会議員を巻き込んで、県政での予算付けと同時に市議会でも予算を計上させるといふ取り組みは「目を見張るばかり」と言っても過言ではないでしょう。

この4年間は民主党から

### しゅんざんかい 菅山会からのお知らせ

#### ◆新規会員募集

菅山会では、新規会員を随時募集しています。ご友人、ご親戚の方などをご紹介ください。

会員は、半年ごとに郵送する会報「菅(たけのこ)」に振込用紙を同封します。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

なお、政治資金規正法により、**企業献金は受け付けられません**ので、お振込みは個人名でお願い致します。

#### ◆ホームページ

菅山会のホームページでは、野田たけひこの県政活動報告や、「県政改革」を随時更新するほか、様々な情報を発信しています。左記アドレスまたはQRコードより是非ご覧下さい。



<http://www.shunzankai.com>

メール [nodatake@shunzankai.com](mailto:nodatake@shunzankai.com)

#### ◆ご意見

野田たけひこへのご意見、県政へのご要望など、皆様の声をお聞かせ下さい。左記住所へ郵便、または電子メールでお送り下さい。

〒274-0077  
船橋市薬円台

#### ◆ボランティア募集

野田たけひこ本人が、主要駅近辺で街頭活動をしていきます。野田たけひこと一緒にボランティアをしていただけると嬉しいです。お気軽にご連絡下さい。

047-464-9333  
菅山会事務所